

## 4月度会山行

令和3年4月25日(日)

### ニトヌプリ北峰(1080m) スノーシュー・チセヌプリ東斜面(1134.2m) スキー

スノーシュー班 鈴木、栗山、及川、森永、藤木、本野、小笠原、竹内、  
スキー班 藤木(L) 西田、小山内、相馬、澤田、水江、太田、内山、若林  
渡辺(L) 谷、増川、藪中、笹山、宇田

本日の総合リーダーは宇佐美さん(スノーシュー)は何と三度目の正直だそうです。

伊達の道の駅**7:00**集合。今回もなんと2名の欠席者がいても24名の山行です。

久々に参加する私もビックリ。登別山岳会素晴らしい! 皆さん若い! 若く見える!

雨を心配しながら車を走らせ蘭越を過ぎる頃、雨が降り出した『**こりゃあダメかなあ?**』

走っている道端には残雪の中にも水芭蕉やエゾエンゴサクの花が見られ心癒され春を感じながらチセヌプリの駐車場で苦小牧、札幌組と合流しニトヌプリの駐車場に着くと雨は晴れましたが目の前はホワイトアウトで何んにもみえません。ここで24名が動いたらと思ったらずットしますよね! 本当に**ホワイト『アウト!』**。

リーダー会議の結果チセのスキー場のコースの横に登る事に。チセの駐車場へ戻りここでスキー班と分かります。他のパーティもきっと戻ってきたのか準備してました。

天気は先程とは違い青空いっぱいの中宇佐美さんのいつものマラソンの準備運動をし『**ああ晴れて良かった!**』喜びながら**9:15**に9名出発。ゆっくりゆっくりコースの横に登り**9:50**に体温調整やらなんやかや……。周りは見晴らしも良く白樺の木が空の青さと対比しました。

登り始めると左側に今日登る予定だったどっしりとした山容の雪解けが始まったチセヌプリが。

### 『登りたかったなあ〜。』

今日の頂上となるリフトの終点となる周りには小さな木の枝に樹氷となって日の光でキラキラと輝いていました。やっぱり登らなきゃ見られない風景一瞬ですね〜。

**10:30**に到着。皆タッチ! 小休憩の後、賞金付きの宝物を探しながら下山するも宝物は出ませんでした。

途中で風のない暖かい所でソーシャルディスタンスで昼食を取っていると少し前にスキー班のショーが見ることが出来ました。

**12:00**に全員到着し苦小牧、札幌組と別れの挨拶です。皆さん満足満足。

帰り道にはエンゴサクの集団やザゼンソウも見た人も。これからの花を見ながらの山行も楽しみですね。**14:00**に伊達の駅に到着。

リーダー、ドライバーさん、皆さんありがとう! 感謝です。



記録

本野